

2026 年度日本酪農科学会賞・奨励賞・若手優秀ポスター賞について

今年度の日本酪農科学会賞は、東海大学農学部 木下英樹会員の「乳酸菌ムーンライティングプロテインの多機能性の解明とその応用に関する研究」に決定し、賞状・盾が授与されました。若手優秀ポスター賞は、毛利友哉会員ら（広大院・統合生命）「乳酸菌表層タンパク質の炎症応答抑制機構の比較分析とリポ多糖結合能に資するアミノ酸配列構造の解明」、吉田安佑会員ら（東北大院・農、農研機構、名古屋大院・農、宮城大・食産業）「母乳を介した細菌の母子伝播が新生仔の腸管発達と感染防御に果たす役割」に決定しました。なお、奨励賞は応募申請がありませんでした。

皆さん、ご参加頂きどうもありがとうございました。



▲日本酪農科学会賞を受賞された木下英樹会員



若手優秀ポスター賞を受賞された毛利友哉会員（左），吉田安佑会員（右）